

風のたより

仙台青陵中等教育学校
第6学年だより 第4号
2021.5.26 発行

体育祭



昨年度は休校で行えなかった「体育祭」が5月24日（月）に実施できました。21日に予定されていましたが、雨天により延期されましたが、前日の日曜日には実行委員を中心とした有志によるグラウンド整備などしっかり準備も整い、当日を迎えることができました。一昨年度までの体育祭と大きく違っていたことは、準備・進行・審判などほとんどの役割分担を生徒だけで担ったことです。以前は審判やコート担当として先生の名前があった部分がまったく無くなり、実行委員によって進められていました。実行委員の皆さんの活躍が素晴らしかったです。

なかでも、実行委員長はメガホン片手にグラウンドでの的確に指示をするなどして、スムーズな進行を担っていました。とても良かったです。実行委員以外の選手としても各



競技で6年生はよく頑張っていました。特に1年生から6年生までバトンを繋ぐ縦割りリレーでは、男女それぞれのアンカーで6年生が走りました。激走でした。

今回の体育祭ではコロナ感染対策として競技に参加する生徒以外は教室に待機をすることで、教室で開祭式、競技、閉祭式のライブ中継を見ることができるという工夫がされていました。競技に参加する以外はマスクの着用や競技に向かう時も事前に予定されている時間迄は待機場所に居ることや応援は出来ないなど、例年と異なることも多々ありましたが、6年生にとって最後の体育祭が実施できたことはこれからの受験に向けて気持ちを切りかえていくための大切な機会となったことは間違いありません。その効果なのか翌日朝の自習室には疲れが残った顔をしながらも問題集を広げる男子生徒の数が増えたことから分かります。今後の行事についてどうなるかは分かりませんが、一つ一つの行事を積み重ねながら綱引きのように合格をしっかりと引き寄せられるように努力を続けていって欲しいものです。体育祭のスナップを何枚か載せておきます。





※一部の集合写真
 においては、撮影
 をする一時だけ、
 マスクを外して撮
 影をしています。